

study in rats. J Reconstr Microsurg. 18: 121-128, 2002.

学会発表

- 1 巢瀬忠之, 上村哲司, 古場慎一, 陣内卓雄, 原口 彰, 三川信之, 吉川厚重: 内視鏡援助下頬骨弓骨折整復術における一考察. 第45回日本形成外科学会総会学術集会. 2002, 4, 18. 抄録集: 139.
- 2 巢瀬忠之, 上村哲司, 宮地有理, 原口 彰, 陣内卓雄: 頭頸部再建外科における Back-Wall Technique の有用性. 第29回日本マイクロサージャリー学会学術集会. 2002, 11, 21. 抄録集: 98.
- 3 Uemura T., Hayashi T., Satoh K., Mitsukawa N., Suse T., Furukawa Y.: Three Dimensional cranial expansion using distraction osteogenesis for oxycephaly: report of two cases. The 4th Asian Pacific Craniofacial Association Conference. 2002, 10, 21. Abstract: 20.
- 4 上村哲司, 巢瀬忠之, 古場慎一, 陣内卓雄, 原口 彰: 生食による Rapid Intraoperative Expansion を用いた埋没耳の手術法. 第45回日本形成外科学会総会学術集会. 2002, 4, 17. 抄録集: 159.
- 5 上村哲司, 巢瀬忠之, 宮地有理: Back-Wall Technique を用いた頭頸部再建マイクロサージャリーの検討. 第20回日本頭蓋顎顔面外科学会総会学術集会. 2002, 11, 7. 抄録集: 81.
- 6 上村哲司, 巢瀬忠之, 宮地有理: 遊離腹直筋皮弁を用いた硬膜外膿瘍に対する Staged Cranioplasty の術式. 第29回日本マイクロサージャリー学会学術集会. 2002, 11, 22. 抄録集: 116.
- 7 Uemura T., Suse T., Yokoyama T., Mitsukawa N.: C-shape extended transconjunctival approach for the exposure and osteotomy of traumatic orbitozygomaticomaxillary deformities. The 4th Asian Pacific Craniofacial Association Conference. 2002, 10, 23. Abstract: 64.

脳・神経

著 書

- 1 *馬場啓至, 戸田啓介: 脳梁離断術. 先端医療シリーズ16 脳神経外科 機能的脳神経外科の最先端. 64-68. 先端医療技術研究所. 東京 2002.
- 2 古田 誠, 白石哲也, 鈴山堅志, 上田茂雄, 岡本浩昌, 田淵和雄: 髄液微量蛋白質の SELDI-TOF MS を用いた解析と脳腫瘍バイオマーカーの検索. 田淵和雄, 白石哲也編: ポストシークエンス時代における脳腫瘍の研究と治療. 103-107. 九州大学出版会. 2002.
- 3 峯田寿裕, 田淵和雄: Tumor Molecular Biology. 脳神経外科レビュー 10. 2-11. 三輪書店. 東京 2002.
- 4 白石哲也: 頭の知恵袋. 九州医学書出版会. 2002.
- 5 白石哲也, 鈴山堅志, 上田茂雄, 古田 誠, 岡本浩昌, 田淵和雄, 清水雄介, 中山和行, 下井昭仁, 那波弘康, 荻原琢男: 高力価可溶性 Fas リガンドによるラット C6 髄膜播種モデルの治療. 田淵和雄, 白石哲也編: ポストシークエンス時代における脳腫瘍の研究と治療. 207-211. 九州大学出版会. 2002.
- 6 白石哲也, 田淵和雄: 脳神経外科シラバス2002 神経解剖・神経学. 九州医学書出版会. 2002.
- 7 田淵和雄: 脳腫瘍マーカー. 脳腫瘍取り扱い規約. 25-31. 金原出版. 東京 2002.
- 8 田淵和雄: Phacomatosis. 橋本信夫編: 脳神経外科臨床指針. 387-391. 中外医学社. 東京 2002.
- 9 田淵和雄: 髄芽腫の手術. 長尾省吾編: 脳腫瘍の外科. 216-221. メディカ出版社. 大阪 2002.

- 10 田淵和雄：脳腫瘍。山浦 晶 他編：標準脳神経外科第9版 170-217. 医学書院. 東京 2002.
- 11 田淵和雄, 峯田寿裕：手術適応判断を含む脳外科的急性疾患。瀧 健治 他編：救急医学 112-120. 新興医学出版社. 東京 2002.
- 12 田淵和雄, 白石哲也：アポトーシスからみたグリオーマの病態と治療。高倉公朋 他編：神経膠腫 154-159. メヂカルビュー社. 東京 2002.
- 13 田淵和雄, 白石哲也：ポストシークエンス時代における脳腫瘍の研究と治療。九州大学出版会. 2002.
- 14 上田茂雄, 峯田寿裕, 古田 誠, 鈴山堅志, 白石哲也, 田淵和雄：培養髄芽腫細胞に対する Forskolin の増殖と発現遺伝子プロファイルに及ぼす影響。田淵和雄, 白石哲也 編：ポストシークエンス時代における脳腫瘍の研究と治療。319-325. 九州大学出版会. 2002.

学術論文

- 1 *林 隆士, 下川尚子, 福田清一, 橋本武夫：二分頭蓋にかんする臨床的検討—とくに長期的機能予後関連因子について自験例ならびにアンケートによる全国調査を中心に—。厚生科学研究費補助金 特定疾患対策研究事業難治性水頭症調査研究班。平成13年度研究報告書 20-26, 2002.
- 2 Ichinose M., Liu X., Hagihara N., Youle RJ.: Extracellular Bad fused to toxin transport domain induces apoptosis. *Cancer Research* 62, 1433-1438, 2002.
- 3 *Kiyoshi Kazekawa, Masanori Tsutsumi, Hiroshi Aikawa, Minoru Iko, Akira Tanaka, Yoshinori Go, Hidekazu Kawano: Endovascular Treatment of Anterior Cerebral Artery Aneurysms Using Guglielmi Detachable Coils: Mid-term Clinical Evaluation. *Radiat Med* 20(6): 291-297, 2002.
- 4 *小出玲爾, 広津辰美, 北口哲雄, 磯崎英治, 平井俊策：脳・脊髄の MRI 画像アトラス 癲癇症例における脳梁膨大部の一過性病変。脳と神経。54(1)：64-65, 2002.
- 5 Koizumi T., Shiraishi T., Hagihara N., Tabuchi K., Hayashi T., Kawano T.: Expression of vascular endothelial growth factors and their receptors in and around intracranial arteriovenous malformations. *Neurosurgery*. 50(1): 117-124, discussion 124-126, 2002.
- 6 *桃崎宣明：緊張型頭痛に対するエトドラクの有効性。医薬ジャーナル 38(9)：118-124, 2002.
- 7 *中川摂子, 古川義彦, 下川尚子, 中島 進, 姉川繁敬, 林 隆士：Dural tail sign を呈した malignant lymphoma の1例。脳神経外科ジャーナル 11：745-749, 2002.
- 8 *中島 進, 林 隆士 他：転移性脊椎腫瘍との鑑別が困難であった頸椎化膿性脊椎炎の1例。脳と神経 54：1063-1067, 2002.
- 9 *中島 進, 野村貞宏, 友清 誠, 古川義彦, 下川尚子, 中川摂子, 姉川繁敬, 林 隆士：クモ膜下出血で発症し, 脳血管撮影にて完全閉塞の所見を呈した M2 部解離性中大脳動脈瘤の1例。脳神経外科 30(5)：541-545, 2002.
- 10 *中島 進, 杉山達也, 下川尚子, 中川摂子, 堤 健二, 姉川繁敬, 林 隆士, 上田茂雄：Three-dimensional CT angiography (3D-CTA) の pitfall。脳と神経 54：828-829, 2002.
- 11 *埜口亮輔, 内野 晃, 高瀬幸徳, 中川摂子, 工藤 祥：頸動脈海綿静脈洞瘻症状を呈した後頭蓋窩硬膜動静脈瘻の1例。臨床放射線。47(3)：459-462, 2002.
- 12 *大石直也, 織田雅也, 宇高不可思, 亀山正邦, 木原俊彦, 寶子丸稔：頭蓋内へ播種性転移をきたした胸髄原発と考えられる多形膠芽腫の1例。脊椎脊髄ジャーナル 15(4)：319-325, 2002.

- 13 岡本浩昌, 小泉 徹, 広津辰美, 白石哲也, 梅林 猛, 田淵和雄: 乳児頸髄 astrocytoma の1長期生存例. 小児の脳神経 27: 381-384, 2002.
- 14 *Shoko Shimokawa and Takashi Hayashi: Long-term functional evaluation of congenital hydrocephalus in infants and children. Kurume Medical Journal 49: 143-147, 2002.
- 15 *下川尚子, 林 隆士, 橋本武夫, 福田清一, 河野勝一: 胎児先天性水頭症の機能予後—胎生期発生段階における比較検討—, 産婦人科の実際 51(3): March, 373-379, 2002.
- 16 鈴山堅志, 小泉 徹, 鶴殿弘貴, 白石哲也, 高瀬幸徳, 内野 晃, 田淵和雄: Staged bilateral VA occlusionを行なったくも膜下出血発症の両側椎骨動脈解離の1例. 脳神経外科 30(10): 1105-1108, 2002.
- 17 田淵和雄, 白石哲也: ポストシーケンス時代における脳腫瘍の研究と治療. 脳神経外科 30: 13-21, 2002.
- 18 *富永由紀子, 内野 晃, 加藤 明, 広津辰美, 田淵和雄, 工藤 祥: 海綿静脈洞部硬膜静脈瘻にみられた両側中硬膜動脈起源眼動脈の1例. 臨床放射線. 47(2): 323-327, 2002.
- 19 *Masanori Tsutsumi, Kiyoshi Kazekawa, Akira Tanaka, Yasushi Ueno, and Yasuyuki Nomoto: Spontaneous Thrombosis of a Giant Intracavernous Internal Carotid Artery Aneurysm and Ipsilateral Internal Carotid Artery Occlusion. Radiat Med 20(5): 261-263, 2002.
- 20 *Masanori Tsutsumi, Kiyoshi Kazekawa, Akira Tanaka, Yasushi Ueno, Yasuyuki Nomoto: Duplication of Distal Part of the Basilar Artery. Radiat Med 20(5): 265-267, 2002.
- 21 *Masanori Tsutsumi, Kiyoshi Kazekawa, Akira Tanaka, Yasushi Ueno, Yasuyuki Nomoto, Kohei Nii, Hiroshi Harada: Traumatic Middle Meningeal Artery Pseudoaneurysm and Subsequent Fistula Formation with the Cavernous Sinus. Case Report. Surg Neurol 58: 325-328, 2002.
- 22 *Masanori Tsutsumi, Kiyoshi Kazekawa, Akira Tanaka, Yasushi Ueno, Yasuyuki Nomoto, Kohei Nii, and Seiji Haraoka: Rapid Growing of Scalp Neurofibroma Caused by Massive Intratumoral Hemorrhage. Case Report. Neurol Med Chir (Tokyo) 42(8): 338-340, 2002.
- 23 *Masanori Tsutsumi, Yasushi Ueno, Kiyoshi Kazekawa, Akira Tanaka, Yasuyuki Nomoto: Aberrant Right Subclavian Artery. Three Cases Report. Neurol Med Chir (Tokyo) 42(9): 396-398, 2002.

学会発表

- 1 阿部雅光, 一ノ瀬誠, 田淵和雄: 高 ACTH 血症をきたした傍鞍部病変. 第12回間脳下垂体腫瘍学会. 2002, 2, 5. 抄録集: 60.
- 2 阿部雅光, 田淵和雄: 眼窩内視神経下に存在する腫瘍の手術アプローチ. 第7回日本脳腫瘍の外科学会. 2002, 11, 2. 抄録集: 73.
- 3 阿部雅光, 田淵和雄, 一ノ瀬誠: 眼窩内視神経下に存在する腫瘍の手術アプローチ. 第61回日本脳神経外科学会総会. 2002, 10, 3. 抄録集: 247.
- 4 阿部雅光, 徳丸直郎, 田淵和雄, 木田義久, 山本東明, 高木勝至: 再発髄芽腫に対する定位放射線照射. 第11回日本定位的放射線治療学会. 2002, 7, 27. 抄録集: 69.
- 5 阿部雅光, 内野 晃, 辻 武寿, 田淵和雄: 脳腫瘍による閉塞性水頭症に伴った脳室憩室. 第25回日本脳神経 CI 学会総会. 2002, 2, 8. 抄録集: 128.

- 6 一ノ瀬誠, 阿部雅光, 田淵和雄: スポーツ外傷による椎骨動脈閉塞症の一例. 第25回日本神経外傷学会. 2002, 3, 22. 日本神経外傷学会25回プログラム・抄録集: 125.
- 7 一ノ瀬誠, 鈴山堅志, 白石哲也, 阿部雅光, 田淵和雄: 画像上 dumbbell 型を呈した頸髄硬膜外神経鞘腫の一例. 第25回日本脳神経 CI 学会総会. 2002, 2, 8. 抄録集:
- 8 *井上崇文, 西田憲記, 平澤元浩: 年齢別にみた頸椎椎弓形成術前術後の頸椎彎曲度の変化. 第31回日本脊椎脊髄病学会. 2002, 6, 6-7. 第31回日本脊椎脊髄病学会雑誌 13(1): 85.
- 9 *木原俊彦: 有茎棘突起再生スぺーサーによる2横指片開き頸椎椎弓形成術. 第9回日本脊椎脊髄神経手術手技学会. 2002, 9, 14-15. 抄録集:
- 10 Tomohiko Kouhata, MD, Kamal Thapar, MD, Sherri-Lynn Hubbard, BSc, James T. Rutka, MD, PhD: Gene Expression Profiling of Pituitary Adenomas by cDNA Expression Arrays. Fifth Biennial Brain Tumor Satellite Symposium April 11-12: 54, 124, 2002.
- 11 峯田寿裕, 梅林 猛, 一ノ瀬誠, 白石哲也, 田淵和雄: 末梢血幹細胞移植を併用した超大量化学療法による髄芽腫の治療成績と問題点. 第61回日本脳神経外科学会総会. 2002, 10, 2-4. 抄録集:
- 12 *中川摂子: 妊娠中の脳出血. 第61回日本脳神経外科学会総会. 2002, 10, 2-4. 抄録集: 296.
- 13 野田公寿茂: Parameningeal rhabdomyosarcoma 成人発症例の1例. 第25回日本脳神経 CI 学会総会. 2002, 2, 7-8. プログラム・抄録集: 43.
- 14 *埜口亮輔, 内野 晃, 高瀬幸徳, 工藤 祥, 中川摂子: CCF 様症状を呈した後頭蓋窩硬膜動静脈瘻の1例. 第61回日本医学放射線学会学術発表会. 2002, 4, 4-6. 日本医学放射線学会雑誌. 62(7): 381.
- 15 岡本浩昌, 白石哲也, 鈴山堅志, 上田茂雄, 古田 誠, 田淵和雄, 中山和行: 高力価可溶性 Fas リガンドによるラット C6 髄膜播腫モデルの治療効果. 第61回日本癌学会総会. 2002, 10, 1-3. 第61回日本癌学会総会記事: 279.
- 16 *下川尚子: 髄膜脳瘤に関して行なった全国調査よりみた予後を規定する諸因子の検討. 第61回日本脳神経外科学会総会. 2002, 10, 2-4. 第61回日本脳神経外科学会総会抄録集: 79.
- 17 下川尚子, 林 隆士: 厚生労働省厚生科学研究費特定疾患対策事業「先天性水頭症」調査研究班平成14年度第二回班会議(東京)二分頭蓋に関する臨床的検討.
- 18 *下川尚子, 林 隆士, 姉川繁敬, 中島 進, 堤 健二, 中川摂子, 古川義彦, 杉山達也, 浦部大作: 被虐待児の自験例48例の検討. 第30回日本小児神経外科学会. 2002, 6, 6-8. 小児の脳神経 27(2): 126.
- 19 *下川尚子, 林 隆士, 姉川繁敬, 杉山達也: 前頭部頭蓋披裂. 第30回日本小児神経外科学会. 2002, 6, 6-8. 小児の脳神経 27(2): 138.
- 20 白石哲也, 岡本浩昌, 上田茂雄, 田淵和雄: 脳腫瘍培養細胞文献データベースの作成とバイオインフォマティクス解析. 第61回日本癌学会総会. 2002, 10, 2. 第61回日本癌学会総会記事: 494.
- 21 白石哲也, 岡本浩昌, 上田茂雄, 田淵和雄: 培養脳腫瘍細胞株を使った研究論文からの文献データベースの作成とバイオインフォマティクス解析. 第20回日本脳腫瘍学会. 2002, 11, 16. 抄録集: 37.
- 22 白石哲也, 鈴山堅志, 上田茂雄, 岡本浩昌, 田淵和雄, 清水雄介, 中山和行, 下井昭仁, 難波弘康, 萩原琢男: 高力価可溶性 Fas リガンドによる C6 髄膜播腫モデルの治療. 第20回日本脳腫瘍病理学会. 2002, 5, 10. Brain Tumor Pathology 19: 105.

- 23 白石哲也, 田淵和雄: 生体分子ネットワークシミュレーションの脳腫瘍研究への応用. 平成14年度厚生労働省がん研究助成金 第2回野村班・松谷班合同班会議. 2002, 11, 9.
- 24 *杉山達也, 林 隆士, 下川尚子, 古川義彦, 中川摂子, 堤 健二, 中島 進: Cavernous angioma に関する臨床的検討. 第30回日本小児神経外科学会. 2002, 6, 6-8. 小児の脳神経 27(2):173.
- 25 *杉山達也, 林 隆士, 下川尚子, 古川義彦, 中川摂子, 堤 健二, 中島 進, 坂本敬三: 腰仙部脊髄膜瘤における臨床報告. 第30回日本小児神経外科学会. 2002, 6, 6-8. 小児の脳神経 27(2):142.
- 26 鈴山堅志, 白石哲也, 上田茂雄, 岡本浩昌, 古田 誠, 田淵和雄: 一過性脳虚血ラットの脳脊髄液における虚血特異蛋白の発現解析. 第27回日本脳卒中学会総会. 2002, 4, 24-25.
- 27 鈴山堅志, 白石哲也, 上田茂雄, 岡本浩昌, 古田 誠, 田淵和雄: 一過性脳虚血ラットの脳脊髄液における蛋白発現プロファイルの検討. 第3回日本分子脳神経外科学会. 2002, 8, 31-9. 1. 抄録集:33.
- 28 鈴山堅志, 白石哲也, 上田茂雄, 岡本浩昌, 古田 誠, 田淵和雄: 一過性脳虚血ラットの脳脊髄液における蛋白発現プロファイルの検討. 第61回日本脳神経外科学会総会. 2002, 10, 2-4.
- 29 田淵和雄, 白石哲也: 脳腫瘍の遺伝子異常. 第43回日本神経病理学会総会. 2002, 5, 15.
- 30 田淵和雄, 上田茂雄, 一ノ瀬誠, 小泉 徹, 峯田寿裕, 白石哲也: ウイルスが原因で発症したと考えられる脳腫瘍の一例. 第20回日本脳腫瘍病理学会. 2002, 5, 10. Brain-Tumor Pathology 19:94.
- 31 田淵和雄, 上田茂雄, 香畑智彦, 一ノ瀬誠, 小泉 徹, 峯田寿裕, 白石哲也: ウイルスが原因で発生したと考えられるヒト脳腫瘍の例. 第61回日本脳神経外科学会総会. 2002, 10, 3.
- 32 *戸田啓介, 馬場啓至, 川原一郎, 鬼塚正成, 日宇 健, 米倉正大: 小児難治てんかんに対する外科的切除術 その特徴と問題点について. 第30回日本小児神経外科学会. 2002, 6, 8. 小児の脳神経 27(2):197.
- 33 *戸田啓介, 馬場啓至, 米倉正大: 小児難治てんかんに対する外科的切除術. 第36回日本てんかん学会. 2002, 9, 11. プログラム・抄録集:130.
- 34 *戸田啓介, 馬場啓至, 米倉正大: 小児重症ミオクロニーてんかんに対する脳梁離断術の効果. 第25回日本てんかん外科学会. 2002, 9, 29.
- 35 *戸田啓介, 馬場啓至, 米倉正大: 側頭葉外てんかんに対する外科的治療. 第61回日本脳神経外科学会総会. 2002, 10, 3.
- 36 *堤 正則, 風川 清, 田中 彰, 相川 博, 伊香 稔, 児玉智信: GDC 瘤内塞栓術後の MR angiography による評価: 特に large/giant aneurysm において. 第18回日本脳神経血管内治療学会. 2002, 12, 4-6. 抄録集:29.
- 37 *堤 正則, 風川 清, 田中 彰, 相川 博, 伊香 稔, 児玉智信: 頸動脈狭窄症に対するステント留置術: 術中脳塞栓防止における工夫. 第29回脳循環代謝カンファレンス. 2002, 12, 7.
- 38 Shigeo Ueda, Toshihiro Mineta, Makoto Furuta, Kenji Suzuyama, Tetsuya Shiraishi, Kazuo Tabuchi: Folskolin modulates gene expression and inhibits proliferation of human medulloblastoma cells. The 70th Annual Meeting of the American Association of Neurological Surgeons 2002, Chicago. 2002, 4, 25-27.
- 39 上田茂雄, 峯田寿裕, 岡本浩昌, 中原由紀子, 白石哲也, 田淵和雄: Glioblastoma cell における

glucocorticoid hormone の O6-methylguanine-DNA methyltransferase 遺伝子発現に対する影響. 第20回日本脳腫瘍学会. 2002, 11, 16. 抄録集: 31.

- 40 上田茂雄, 峯田寿裕, 岡本浩昌, 鈴山堅志, 白石哲也, 田淵和雄: Glioblastoma cell における glucocorticoid hormone の O6-methylguanine-DNA methyltransferase 遺伝子発現に対する影響. 第3回分子脳神経外科学会. 2002, 8, 31-9, 1. 第3回分子脳神経外科学会抄録集: 52.
- 41 上田茂雄, 峯田寿裕, 鈴山堅志, 岡本浩昌, 中原由紀子, 白石哲也, 田淵和雄: Glioblastoma cell における glucocorticoid hormone の O6-methylguanine-DNA methyltransferase (MGMT) 遺伝子発現に対する影響. 第61回日本癌学会総会. 2002, 10, 2. 第61回日本癌学会総会記事: 301.
- 42 梅林 猛, 小泉 徹, 白石哲也, 阿部雅光, 田淵和雄: gliomatosis cerebri の画像所見. 第25回日本脳神経 CI 学会総会. 2002, 2, 7-8. プログラム・抄録集: 43.
- 43 *四宮あや, 下川尚子, 古川義彦, 林 隆士: 乳児における慢性硬膜下血(水)腫症例の臨床的検討. 第25回日本神経外傷学会. 2002, 3, 22-23. 抄録集: 63.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
助手	一ノ瀬 誠	平成14年度文部科学省科学研究費補助金	若手研究(B)	リコンビナント Bad 蛋白のグリオーマ細胞内導入によるアポトーシス誘導	1,700
講師	白石 哲也	平成14年度文部科学省科学研究費補助金	基礎研究(C)	可変型高力価 Fas リガンドの髄腔内投与によるグリオーマの治療	2,600

泌尿器

著書

- 1 真崎善二郎, 西村和重: 看護のための最新医学講座第32巻 医療面接から診断へ インポテンス. 第1版: 437-441. (株)中山書店. 東京 2002.

学術論文

- 1 *Adam J, Fujiyama C, Kevin T, David C, Kaye W, Ian S, Roy B, Adrian L.H: Role of Thymidine Phosphorylase in an in Vitro Model of Human Bladder Cancer Invasion. The Journal of Urology 167: 1482-1486, 2002.
- 2 藤山千里, 真崎善二郎: ストーマ形成. 臨床泌尿器科 56(12): 1015-1020, 2002.
- 3 *秦野 直, 小川由英, 松本哲朗, 高橋康一, 内藤誠一, 田中正利, 有吉朝美, 大島一寛, 辻 裕治, 平塚義治, 野田進士, 松岡 啓, 宮原 茂, 真崎善二郎, 魚住二郎, 金武 洋, 古賀成彦, 上田昭一, 吉田正貴, 野村芳雄, 三股浩光, 長田幸夫, 蓮井良浩, 長野正史, 中川昌之, 川原元司: 九州地方における精巣捻転の臨床的検討—九州泌尿器科共同研究—. 西日本泌尿器科 64 (6): 380-390, 2002.
- 4 *香川嘉彦, 魚住二郎, 塚原常宏, 狩野武洋, 藤山千里, 真崎善二郎: 成人神経節芽腫の1例. 西日本泌尿器科 64(3): 168-171, 2002.
- 5 狩野武洋, 南里正晴, 藤崎雅史, 高木紀人, 明利浩行, 藤崎千里, 魚住二郎, 真崎善二郎, 松尾義朋: ムロモナブ CD3 (OKT3) による合併症としての特異な像を呈する肺水腫を来した1例. 西日